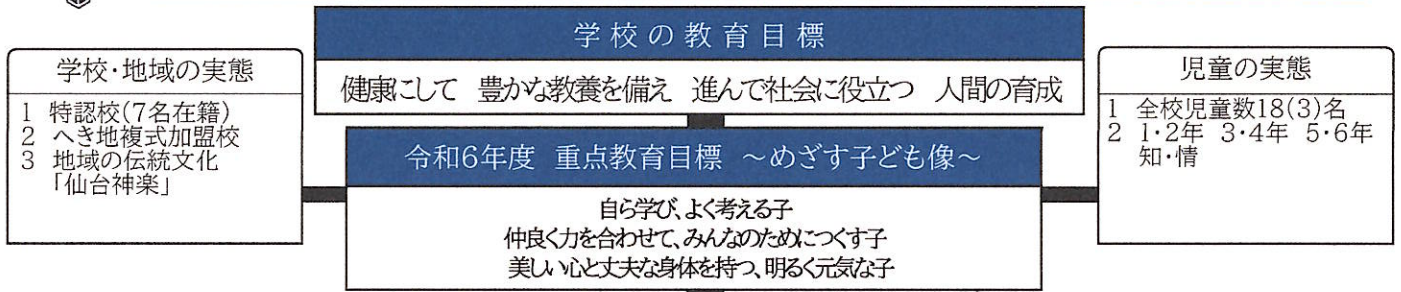


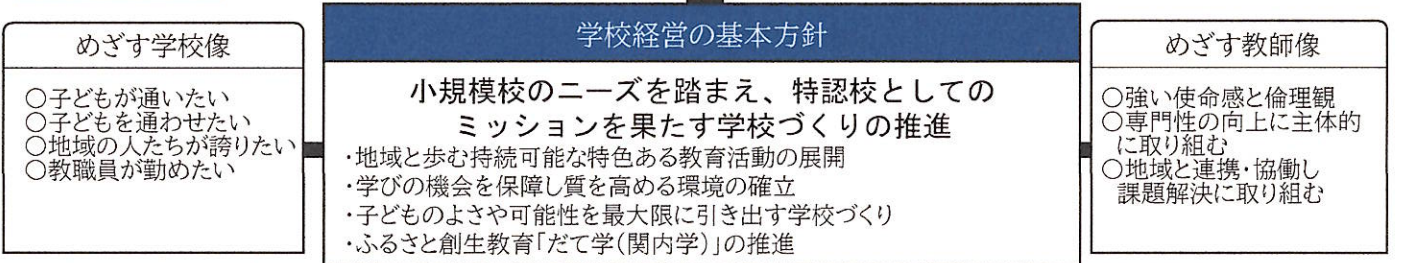


# 令和6年度 関内小学校経営全体構造図



## 【育成を目指す資質・能力】 未来を創り出し豊かにたくましく生きる力を育むコミュニケーション力の育成

	【仲良き力を合わせて、みんなのためにつくる子】 ～豊かな心～	【自ら学び、よく考える子】 ～確かな学力～	【美しい心と丈夫な身体を持つ、明るく元気な子】 ～健やかな体～
<b>知識・技能</b>	あいさつ、返事、整理整頓ができる。	読み・書き・計算ができる。	基本的な運動技能を身に付け、運動を楽しむ。
<b>思考力・判断力・表現力</b>	コミュニケーションを図りながら、課題を解決する。	主体的に考え、自分の考えを表現する。	工夫して、よりよい動きをつくり出す。
<b>主体的に学びに向かう力</b>	自分を理解して、自信をもち、他者を尊重できる。	学びを振り返り、学んだことを新たな課題に生かす。	体力向上にチャレンジする。



具現化に向けた取組		
【資質・能力の向上】	【豊かな心の育成】	【生活・学習習慣の確立】
○「わかる・できる・楽しい授業」の実現 ・少人数指導による学習内容の確実な定着 ・平常時の端末持ち帰りを活用した自己調整力の育成 ・ICT環境の活用充実(「スクールタクト」「Qubena(AIドリル)」「MEXCBT」等) ・大滝徳舜啓学校との遠隔合同授業の実施 ○ <b>学力学習改善プランの着実な実施</b> ・「個人カルテ」を活用した個に応じた指導の充実 ○ <b>体力向上プランの着実な実施</b> ・年間を通した「なわとび」や「チャレンジタイム」の継続(陸上、卓球、マラソン、一輪車)	○自己有用感を高め、自尊感情を育む教育活動の推進 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 ・縦横断別冊活動・児童会活動・ふれあい給食 ・児童理解支援ツール「はつと」各種アンケートによる児童の状況の把握 ○いじめの未然防止、早期発見・早期対応に向けた取組 ・「学校いじめ防止基本方針」の確実な実施 ○不登校児童に対する適切な支援 ○「SOSの出し方に関する教育」の推進 ○情報モラル教育の実施 ・ネットモラルマナー教室	○家庭と連携した生活・学習習慣の確立 ・長期休業明けの生活リズムチェック調査の実施 ・平常時の端末持ち帰りによる家庭学習の内容の充実 ・感染症の拡大や災害発生時においても学びを止めないオンライン授業の実施 ・「光陵中学校区スタンダード」による学校生活及び学習習慣の徹底 ・中学校区単位で行う家庭学習部活動の実施
【地域との連携・協働】	【教員の人材育成】	【働き方改革の推進】
○ふるさと創生教育「だて学(関内学)」の充実 ・胆振五大遺産を活用した学習の推進 ・伝統芸能「仙台神楽」、青空子ども会行事等への参加 ○ <b>学校運営協議会を起点とした地域連携・協力体制の構築</b> ○ <b>地域の特性を生かした取組の推進</b> ・カーリング授業 ・どうもこし栽培販売 等 ○異校種連携の充実 ・伊達南来高校陸上部による陸上指導 ○家庭・地域への学校に関する情報発信の充実	○専門性を向上させる教員研修の充実 ・校内研修の充実(「端末を活用した『個別最適な学び』』『協働的な学び』の実践) ・管理職を含む全教員の特別支援教育に関する研修機会の確保 ・研修履歴や「教員育成指標」の活用 ○組織的な危機管理力の向上 ・「危機管理マニュアル」(熱中症、防災等)の改訂 ○服務規律の保持、コンプライアンスの確立	○「関内小教育DX」の実施 ・平常時の端末の持ち帰りによる業務改善(各種通信、アンケート等のデジタル配信) ・C4thの活用と事務作業の軽減・効率化管理の一元化 ○定時退勤日の実施(月4回) ○時間外勤務等縮減強調週間の実施(年2回)